

行政区割りに関する各市町村議会 意見・要望 （要旨）

新潟市（以下12市町村：平成16年3月7日 第3回新潟地域合併協議会）

特別委員会で、現在の時点での意見集約をしたが、基本原則として、一つ、区の人口は10万人以上にこだわらないこと。二つ、原則として現在の新潟市の地区事務所のエリアは分割しないこと。三つ、現在の新潟市域も分割する必要があること。以上の3点で一応の合意をみた。

白根市

特別委員会の議論では、基本的な考え方は、いわゆる都市圏ビジョンに基づく区割りを考えたい。当面、白根地区は南部軸を基本にして今後進めていきたい。

豊栄市

基本的には、都市圏ビジョンの北部軸を中心に考えている。阿賀野川から北側を一つの区として提案したい。

小須戸町

小須戸町は白根市、新津市には含まれているので、どちらでもいいが、やはり新津市と一緒にするのが私達議会の考えだ。

横越町

特別委員会の全会一致で得た結論としては、亀田町を中心とする新潟南警察署管内のエリアが最も望ましい。

亀田町

区割りにあたっては、議会全員一致である新潟南警察署管内でお願いしたい。

岩室村

特別委員会では、現西蒲原郡を構成する1町5村の枠組みで全員の意見が一致した。さらに今後、将来的には巻町の動向により、規模の拡大も見込まれると考えている。

西川町

特別委員会の大勢の意見としては、西蒲原郡は割らないで一つにまとめてもらいたい。差し出がましいことではあるが、新潟市西地区事務所管内、プラス黒埼支所を含めた一つの区にお願いしたいというのが大勢の意見である。

味方村

議員全員による特別委員会で検討した結果，中ノ口川沿線，旧白根郷での区割りが一番いいという結論に達した。

潟東村

特別委員会では，西蒲原は，まとまって一つの区にしていだきたいというのが全員の意見であった。

月潟村

特別委員会での意見として，西蒲原郡一体となって割らないでほしいという要望があった。

中之口村

特別委員会では，全員一致で西蒲原を大切にしてほしい。これも強く西蒲原は割らないということを要望してほしいということであった。

新津市（平成16年5月13日 第2回 新潟市・新津市合併協議会）

特別委員会で協議したが，地勢上も，また農協，新津警察署の管内も，小須戸町と一緒にすることから，新津市，小須戸町で一つの区としてほしいという意見である。

巻町（平成17年1月29日 第1回新潟市・巻町合併協議会）

特別委員会では，今回のE案を基本とし，西蒲原で一つの区にほしいという意見であった。四ツ郷屋地区は赤塚，木山地区と同じ行政区にほしいということが巻町議会の総意である。